

(2) 展開

時配(分)	学習活動と内容 ◎教師の発問 ・子どもの反応	子どもに応じた具体的な手立て ○支援 ☆評価(方法)				資料
		A児	B児	C児	D児	
見 い だ す (10分)	<p>1. 本時の学習内容を知る。 ①ふりかえり ②やってみよう ③みんなでかんがえよう ④れんしゅうもんだい</p> <p>2. 本時に関わる内容の振り返りをする。 3/8と5/8は、どちらが大きいか確認する。 ・5/8の方が大きいよ。 ・3/8は、1/8が3つ分、5/8は、1/8が5つ分だよ。</p> <p>3. 学習素材を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ピザ2/5まいと1/5まいをあわせると何まいですか。 </div> <p>・たし算できそうだね。 ・式は、2/5+1/5だよ。</p> <p>4. 本時の学習問題をつくる。 ◎昨日とどこが違いますか。 ・たし算になっている。</p>	<p>○分数マスターまでの見通しをもつことができるように、単元計画表を提示する。 ○見通しをもって学習に参加できるように、学習の流れを提示する。</p> <p>○前時までの内容を振り返ることができるように、既習事項が書いてある掲示物を確認する。 ○ピザの模型や、数直線を使って分数の大きさを振り返る。 ○本時でも活用できるように、「1/○のいくつ分」という言葉を確認する。</p> <p>○前時との相違点を確認することで、子どもの言葉で学習問題を作る。 ○2/5や、1/5について、単位分数のいくつ分かを確認する。</p>				<p>単元計画表 本時の流れ</p> <p>前時までの内容がわかる掲示物 数直線</p> <p>ピザの模型 (黒板用)</p>
自 分 で 取 り 組 む (10分)	<p>5. 自分で問題に取り組む。 ・ピザを動かしてみればわかるよ。 ・数直線でも考えられそうだよ。</p>	<p>○どのように考えればよいのか補助発問をする。 ○単位分数をもとに考えられるように、5等分されたピザの模型を渡す。</p> <p>○単位分数を考えることができるように、1/5まいと2/5まいの大きさを本人と一緒に確認する。</p> <p>○教師に自分の考えを伝えるように促す。</p>	<p>○単位分数をもとに考えられるように、5等分されたピザの模型を渡す。</p> <p>○計算の仕方をノートに書くように伝える。</p>	<p>○単位分数をもとに考えられるように、5等分されたピザの模型を渡す。</p> <p>○単位分数を考えることができるように、1/5まいと2/5まいの大きさを本人と一緒に確認する。</p> <p>○計算の仕方をノートに書くように伝える。</p>	<p>○単位分数をもとに考えられるように、5等分されたピザの模型を渡す。</p> <p>○教師に自分の考えを伝えるように促す。</p> <p>○計算の仕方をノートに書くように伝える。</p>	<p>ワークシート ピザの模型 (子ども用・黒板用)</p>

分数のたし算は、どのように計算すればよいのだろう。

広げ深める (15分)	6. 計算の仕方を全体で発表し、共有する。 ・ $2/5$ は、 $1/5$ が2つ分、 $1/5$ は、 $1/5$ が1つ分だから、あわせて $1/5$ が3つ分で $3/5$ になります。 ◎どうして、 $3/10$ ではないの？ ・ 分母が違う。 ・ $1/10$ ではないから。 ・ 10 まいには分けてないよ。	○計算の仕方をピザの模型を見ながら発表できるように、子どもに配付したピザの模型と同じものを黒板に貼る。 ○友達の発表をしっかりと聞くよう、声をかける。 ○「分子」「分母」「 $1/○$ のいくつ分」などの算数用語を用いて発表できるように「見いだす」の際に扱った掲示物を用いながら支援し、それらの言葉で伝えるように促す。 ○自分の考えと友達の考えを比較して、似ているところや違うところに気づけるように声をかける。 ○ $1/5$ という単位分数がいくつ分かを意識させるために、教師が誤答を提示する。					
	7. 自分で2問目の問題に取り組み、計算の仕方を発表し、全体で共有する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ピザ $3/5$ まいと $2/5$ まいをあわせると何まいですか。 </div> ・ 式は、 $3/5 + 2/5$ です。 ・ $3/5$ は、 $1/5$ が3つ分、 $2/5$ は、 $1/5$ が2つ分だから、あわせて $5/5$ になります。 ・ $5/5$ は、1と同じだね。	○2問目も1問目と同じように考えることができるように、1問目の問題文と見比べるようにする。 ○活動に集中できるように、机上の整理をするように声をかける。 ○ピザの模型を操作することで、 $1/5$ が5つ分で、1になることがわかるようにする。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> ○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを乗せるように声をかけることで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察) </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> ○自信をもって発表できるように、声かけをしていく。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察) </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> ○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを教師と一緒に動かすことで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察) </td> <td style="width: 25%; padding: 5px;"> ○自信をもって発表できるように声をかける。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察) </td> </tr> </table>	○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを乗せるように声をかけることで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察)	○自信をもって発表できるように、声かけをしていく。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察)	○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを教師と一緒に動かすことで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察)	○自信をもって発表できるように声をかける。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察)	
○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを乗せるように声をかけることで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察)	○自信をもって発表できるように、声かけをしていく。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察)	○お皿の上に $3/5$ まいと $2/5$ まいを教師と一緒に動かすことで、計算の仕方がわかるようにする。 ☆単位分数のいくつ分かを考えることができたか。(観察)	○自信をもって発表できるように声をかける。 ☆計算の仕方を説明することができたか。(観察)				
まとめあげる (10分)	8. まとめをする。 ◎分数のたし算は、どのように計算するとよいですか。 ・ $1/5$ がいくつ分かで考える。 ・ 分子を足した。 ・ 今までのたし算と同じようにできるよ。 9. 適用問題に取り組む。 ・ 子どもの実態に応じて、適用問題に取り組む。 ① $1/3 + 1/3$ ② $4/7 + 2/7$ ③ $2/6 + 4/6$ 10. 次時の活動を知る。 ・ 他の分数のたし算もやってみよう。	○本時の学習を子どもがまとめることができるように、まとめの文章の一部を穴あきにして提示する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 分数のたし算は、$1/○$ がいくつ分かを考えて計算すればよい。 </div> ○今日の学習が定着しているのかを確認することができるように、適用問題①を解くようにする。 ○早く終わった子どもは、適用問題②を解く。 ○戸惑っている子どもには、それぞれの分数のピザの模型を使って考えるよう声をかける。 ○次回の活動の見通しをもてるように、いろいろな分数の計算に取り組むことを伝える。		まとめの掲示			